

学校施設の耐震化推進状況

平成25年4月現在

学校名	校舎		体育館	
	Is値		Is値	
白子小学校	0.71	耐震補強済	0.87	耐震補強済
新倉小学校	0.71	耐震補強済	0.79	耐震補強済
第三小学校	0.71	耐震補強済	0.73	耐震補強済
第四小学校	0.70	耐震補強済	0.71	耐震補強済
第五小学校	0.75	耐震補強済	0.83	耐震補強済
広沢小学校	0.71	耐震補強済	0.72	耐震補強済
北原小学校	0.76	耐震補強済	0.87	耐震補強不要
本町小学校	昭和56年度以降の建築物(耐震補強不要)			
大和中学校	0.71	耐震補強済	/	改築済
第二中学校	0.71	耐震補強済		0.75
第三中学校	0.71	耐震補強済	0.88	耐震補強済

注) Is値とは、建物の耐震性能を表す指標で、この値が大きくなるほど耐震性能に優れていることを表します。
地震力に対する建物の強度やじん性(変形能力、粘り強さ)が大きいほど、この指標も大きくなります。

Is値 = 0.6以下の建物が、平成7年の阪神淡路大震災で倒壊しました。
そこで、和光市としては、Is値を0.1以上上回る、Is = 0.7を指定しました。
文部科学省でも、耐震改修の補助要件としています。(根拠に準じる)

和光市内小中学校の校舎の耐震補強については、平成19年10月末にすべて完了しており、小学校体育館の耐震補強は平成22年3月末にすべて完了しております。中学校体育館においても平成24年度全校完了しました。